

## 1. 意 見

自然と人間を切り離した考え方でなく、人間生活をも生態系のひとつとして

捉え、天塩川流域環境を整備していく必要があると思います。

1) 天塩川特有の自然景観・生態系の研究と保全。そして情報発信

2) 人と自然の共存を学ぶ環境教育の実践の場としての天塩川

3) 天塩川と連携した町づくりの推進

治水、利水の目標を達成しながら、さらに自然豊かな天塩川の河川環境を保全・創造していくことが大切だと思う。流域に住むものとして治水、利水、環境とすべての面で満足できるように創意工夫されることを望みますし、住民も一体となって取り組んでいきたい。